

JR西労組

WEST UNION

創造・参加・実践

No. 420

WING

福岡地本ニュース

J R西労組福岡地方本部
福岡市博多区博多駅前 1-32-1
TEL 092-483-1148
発行責任者 米村 弘隆
編集責任者 松本 拓馬

本部との対話集会で春闘妥結内容を確認！

組合員の力を合わせ、経営危機を乗り越えよう！

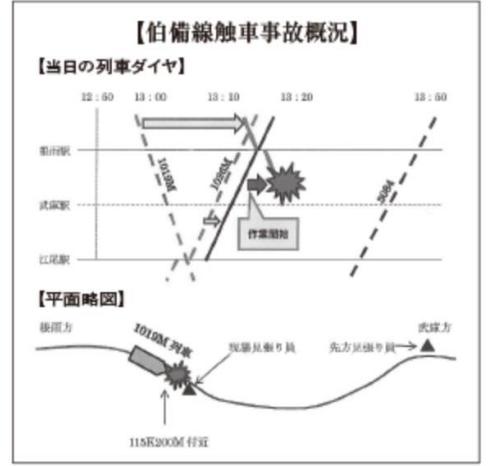
福岡地方本部は4月5日(火)、6日(水)に博多支部及び福岡支部において今春闘妥結に伴う中央本部との対話集会を開催した。中央本部からは上村委員長、福本企画部長、田中佑佳情宣・教育・国際部長の3名にお越しいただいた。主催者を代表して米村委員長から、①この対話集会の内容をしっかりと職場内で共有いただくこと、②3月21日のまん延防止等重点措置の解除後ご利用は上向きつつあるも、厳しい経営状況であること、③7月10日施行予定の第26回参議院議員選挙において比例代表から立候補を表明しているJP労組出身の「しば慎一」氏、福岡選挙区から立候補を表明しJR連合21世紀の鉄道を考える議員フォーラムに加入いただいている「古賀ゆきひと」氏、同日選挙が予定されており三期目の挑戦となる「三日月大造」滋賀県知事の支援、④本社及び地方機関の見直しや各種施策など課題は多いが組合員の皆さんに寄り添いながら取り組みを進めてまいりたいと述べた。

中央本部を代表して上村委員長からは、これまでの交渉経緯や100億円規模の赤字が想定される会社の置かれている現状を改めて痛感したこと、各種手当も求めたが結果として原資をすべて賞与に当てたこと、【出席者質疑要約】
○出向者への対応について
○空パン留置について
○保存休暇の要件緩和について
○春闘妥結内容について
○離職について
○操業度について

今後の業績見通しについて
○年末手当について
○乗組み数見直しについて
○副業について
○超勤削減に伴う契約遅れについて



今後の業績見通しについて
○年末手当について
○乗組み数見直しについて
○副業について
○超勤削減に伴う契約遅れについて

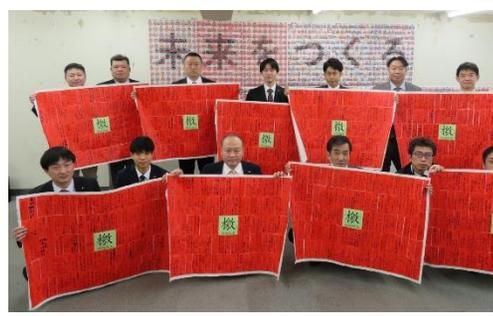


▲伯備線触車事故概況
2006年1月24日13時18分頃、JR伯備線の根雨駅～武庫駅間で保線作業を行っていた仲間3名が、遅れてきた特急列車(スーパーやくも9号)に触車し命を落とした。事故後、再発防止に向け、GPS列車接近警報装置、可搬式区間防止装置(ATS)、触車事故防止原則の改正など、様々な安全対策が講じられた。

2月27日(日)JR連合中国地協の春闘学習会の前段に、田中伸樹中央本部執行委員、米村委員長、大戸書記長の3名で2006年1月24日に発生させた伯備線触車事故の根雨駅構内にある安全碑を訪れ献花を行い、安全への誓いを新たにした。



安全への誓いを新たに



福岡地方本部は3月7日(月)に各分会から寄せられた激紙を中央闘争委員会へ届けた。例年各分会代表者が参加しているが、コロナ感染拡大を踏まえ規模を縮小した。激紙行動後は祈りの杜を訪れ、全員で手を合わせた。

中央闘争委員会激励

Advertisement for '2022 プレッシュアーズ キャンペーン' (2022 Pressures Campaign). It features a colorful illustration of people celebrating and a QR code. Text includes '新生活をアップデートしよう!' and 'ワイヤレスモバイル充電器プレゼント! 最大300名'.